

# 林いさお通信



Together!!  
共に!!

ブログ：<http://pikaichino.exblog.jp/> Tel 049-259-2228  
討議資料 No. 74 東日本大震災 23年4月5日号林いさお後援会



常陸大宮市に救援物資を搬送（3月12、14日）

②被災者・避難所 ③義援金 ④救援物資 ⑤放射線被  
各課当番制によって休日も職員を配置し、①計画停電  
洋沖地震対策本部」へ移行。戒本部から「東北地方太平洋沖地震対策本部」を中心各課が連携して対策にあたりました。その後、3月15日、地震影響の拡大に鑑み、警戒本部から「東北地方太平洋沖地震対策本部」へ移行。各課当番制によって休日職員を配置し、①計画停電②被災者・避難所 ③義援金 ④救援物資 ⑤放射線被

## 謹んで 震災のお見舞いを 申し上げます

この度の東日本大震災の被害にあわれた皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。  
一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

3月11日、宮城県三陸沖を震源地としたマグニチュード9の地震が発生しました。三芳町でも震度5弱を観測。竹間沢地域で瓦の崩落等がありました。命に関わる被害はありませんでした。  
当町では、「防災計画」に基づいて、すみやかに「三芳町警戒本部」を設置。災害対策グループを中心に各課が連携して対策にあたりました。その後、3月15日、地震影響の拡大に鑑み、警戒本部から「東北地方太平洋沖地震対策本部」へ移行。各課当番制によって休日職員を配置し、①計画停電②被災者・避難所 ③義援金 ④救援物資 ⑤放射線被



和光市での事業仕分け

## ★住民力が活きる真の協働を進めます。

まちづくりは、主権者である住民の皆さまの積極的な参加が必要です。地域の課題を住民自らの知恵と能力で解決していく地域コミュニティの力、すなわち「住民力」が求められます。そうした住民力が活きる真の協働の町を目指していきます。

①自治体シンクタンクを設置し、市民研究員を募集しています。今年度は、公共交通、地域振興（観光等）、行財政改革（自治基本条例制定等）の3つのプロジェクトチームで政策企画や政策研究を行っています。お問い合わせは、政策秘書室政策推進係まで。  
電話258・0019内線422

②「まちづくり懇話会」の開催について。今年度は各行政連絡区単位ではなく、小学校区単位で実施し、総合振興計画、公共交通等の共通テーマや地域テーマについて意見交換を行い、未来ビジョンの構築に向け活かしていきます。6月12日（日）19日（日）を予定。

③三芳版事業仕分けを行い、既存の事業の見直しを行います。住民参加による事業仕分けで、支出の削減と新規事業の財源を捻出します。7月16日（土）17日（日）を予定。

④7月頃から8回の市民大学講座を開設し、財政白書を住民の皆さまと行政とともに作成します。現在三芳町の置かれている財政状況を広く住民の皆さまに知っていただき、「財政の見える化」を推進します。

⑤いったんすべての補助金を廃止し、公募に改め、住民による補助金審査制度を導入し、補助金の適正化と新しい市民活動のスタートを支援します。6月の広報みよしにてご案内します。